

令和7年12月10日

関係機関各位

山梨外傷研究会代表
山梨県立中央病院
高度救命救急センター
岩瀬 史明

災害医療研修会「MCLSコース」の開催について(案内)

師走の候、平素は山梨外傷研究会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。大規模事故災害など多数傷病者発生時には、災害現場で消防、警察、自衛隊およびDMATなどの医療チームなど各組織が緊急参集し、円滑に連携する必要があります。災害現場医療活動に関する標準的研修として、日本災害医学会は、多数傷病者対応に関する医療対応の標準化トレーニングコースとしてMCLS(Mass Casualty Life Support)コースを開発しました。

平成23年8月より正式コースを開催しており、県内でも令和7年11月時点までに標準コース33回、マネージメントコース9回開催して829名が受講しました。

また、研修会の指導者養成インストラクターコース10回を開催して、令和7年11月現在の県内指導者は127名(医師12、看護師26、臨床工学士1、理学療法士1、保健師1、救命士82、消防官4)になりました。

県内でのMCLS普及につきましてインストラクターの皆様に運営を協力していただき、定期的に開催することができましたことを心からお礼申し上げます。今後も県内でのMCLSコースを継続して開催するために、是非、指導者の養成ならびに運営につきましてご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

本コースは感染防止対策を確実に行い2022年12月18日からコースを再開しています。

つきましては、令和8年2月に開催します下記のMCLS受講者を募集いたします。

貴所属職員の研修会受講をご検討していただき、また、本研修会開催に伴う指導者(MCLS インストラクター)の派遣及びタスク(MCLS プロバイダー)の運営協力につきまして、特段の御配慮をしていただきますようお願い申し上げます。

記

第34回山梨MCLS 標準コース

開催日:令和8年2月21日(土) **8:40~17:00** ※受付8:10~8:40

会場:県立中央病院 2F 多目的ホール

主催:山梨外傷研究会(YTEC)

CD:山梨県立中央病院 岩瀬 史明 CC:富士五湖消防本部 小俣 秀樹

受講者定員:30名 **締め切り 令和8年1月20日(火)** (定員になり次第締め切り)

受講料:10,000円(テキスト、認定料、登録手数料、昼食込)

受講資格は別紙

< 受講申し込み先 >

第34回山梨MCLS標準コース運営担当

富士五湖消防本部 小俣 秀樹

E-mail:hidesyuka0710@gmail.com

件名【第34回山梨MCLS標準コース受講希望】

コース受講希望者は別紙の申込フォーム(Excel)に必要事項を記入してメールで申し込みをお願いします。(小俣までメールをしていただければ申し込みフォームを返信します)

応募受付のメールを3日以内に返信しますので、返信がない場合は担当まで連絡下さい。
なお、本コースはインボイスには対応していません。

担当

コースコーディネーター

富士五湖消防本部 小俣 秀樹

E-mail:hidesyuka0710@gmail.com

携帯 TEL:090-1034-4910